

消毒用エタノール
教育現場で活用を
ピノキオ商事が
各務原市に贈る
 子どもたちに新学期も安心して学校へ通ってもらおうと、ピノキオ薬局を展開するピノキオ商事(岐阜市



務原市へ消毒用エタノール(500^{ミリ}入り)1200本を寄贈した。

石田準一社長(写真右)が各務原市に住む縁から市内の子どもたちに役立ててもらおうと寄贈した。市役所で開かれた贈呈式で、石田社長は「手洗い、マスクの着用と合わせて教育現場で役立ててほしい」と自録を浅野健司市長に手渡し、浅野市長は「消毒は消耗品。数の確保が難しい中、多くの寄付をいただきありがとうございます」と礼を述べた。消毒用エタノールは市教育委員会などを通じて市内の小中学校と特別支援学校に配布される。(村井樹)

岐阜 岐阜

2020年(令和2年)8月19日(水曜日)

中

四

乗千

層

消毒用エタノール
各務原市に1200本
ピノキオ商事寄贈

県内を中心に薬局を経営するピノキオ商事(岐阜市)は18日、各務原市に消毒用エタノール五百^{ミリ}入りボトル千二百本を贈った。市は、市立の小中学校や特別支援学校で新型コロナウイルスの感染予防に活用する。

市役所で贈呈式があり、同社の石田準一社長は「子どもは地域の宝。手洗いやマスク着用と合わせて役立ててほしい」とあいさつ。浅野健司市長は「消毒液は消耗品のため、確保が難しい。子どもの命を守るのに活用する」と感謝した。(天山弘)



浅野市長(左)に目録を手渡す石田社長(右)＝各務原市役所で